

宇治
9月議会

一般質問

9月22日(金)～26日(火)



9月定例会(9月14日～10月10日)で、日本共産党の議員6人全員が一般質問を行います。ぜひ、傍聴にお越しください。下記の丸数字は、その日の一般質問の順番です。

22日(金) ① 山崎たすく

・市民の移動・マイナンバーカード

② 谷上晴彦

・天ヶ瀬ダム周辺・PFAS・木幡池

③ 坂本優子

・市民の暮らし・介護保険

25日(月) ② 大河直幸

・学校給食・消防指令の共同化・城南勤福

26日(火) ③ 徳永未来

・LGBTQ・環境にやさしいまちづくり

⑤ 宮本繁夫

・市長の市政運営・近鉄小倉駅周辺整備

黄檗自衛隊(宇治駐屯地)

暫定目標値の17万倍のPFAS

施設名	調査対象 水槽数	PFOS及びPFOAの合算値 (単位:ng/L)	
宇治駐屯地	2	960	8,700,000

2022年7月22日付け防衛省「水槽水の調査結果一覧」より

PFOS、PFOAは、日本では法律で製造・輸入等が原則禁止されています(PFOSは2010年、PFOAは2021年)。しかし、禁止される前に製造・輸入等されたものがあります。

自衛隊が2021年度に全国の基地等の泡消火器設備専用水槽の水質調査を行い、昨年、その結果を発表し「適切に管理するとともに、処分を進めてまいります」としています。その調査で、黄檗の宇治駐屯地では2カ所が調査対象となり、1カ所の水槽から、国の暫定目標値(50ng/L)の17万4千倍のPFASが検出されていました。

市民の健康への影響はないか問われます。

PFAS とは

PFAS(ピーファス)の中の、PFOS(ピーフォス)、PFOA(ピーフォア)が、沖縄・東京などで大きな問題になり、綾部市の犀川で暫定基準値を超えるPFASが検出されました。

PFAS(ピーファス)は人工的に作られた有機フッ素化合物の総称で4700種類以上あるといわれています。分解が遅い特性があります。

水や油をはじき熱に強いという特性があり、焦げ付きにくいフライパンや包み紙など身近な日用品から、航空機の火災などで使われる泡消火剤まで幅広く利用されてきました。

食物連鎖で体内に取り込まれると、人の健康への影響——発がん、免疫系等との関連が報告されています。しかし、「どの程度の量が身体に入ると影響が出るか、いまだ確定的な見地はありません」(環境省)。



日本共産党
宇治市会議員団

議員団だより 2023年9月21日号
宇治市宇治琵琶 33 宇治市役所内
TEL: 0774-22-3141(内線 2817)
FAX: 0774-24-7884

共産党議員団へ
ご意見・ご相談

